

2020年 明石工場 環境報告書

Akashi Plant Sustainability Report 2020

1935年の創立以来、富士通グループは、様々な変化に対応し、お客様のビジネス強化、社会課題の解決へ取り組んでまいりました。今般、富士通のパーパスとして「イノベーションによって社会に信頼をもたらし、世界をより持続可能にしていくこと」をFujitsu Wayに盛り込み、環境経営をはじめとするサステナビリティにより一層取り組んでいきます。

※パーパス: 会社としての存在意義



1. ごあいさつ

明石工場は、1968年に関西地区の重要拠点として開設しました。開設当初からの緑を今も残し、自然あふれる事業所として操業を続けています。工場内の事業構造の変化に伴う建屋の最適化運用や高負荷部門でのインフラ設備の高効率化を進め、エネルギー使用量の削減に努めています。今年度は年初より、新型コロナウイルス感染症の影響により、「富士通春まつり」の開催を断念しましたが、長年に渡り継続している有機肥料の配布、「ため池クリーンキャンペーン」の参加等の社会貢献活動は、近隣地域の方々とコミュニケーションを図り、引き続き推進して行きます。私共は、富士通社員の行動のよりどころである「Fujitsu Way」に則り、挑戦・信頼・共感をベースに「イノベーションによって社会に信頼をもたらし、世界をより持続可能にしていく」ために、サステナビリティ活動の一環として環境への取り組みを強化していきます。



富士通株式会社
明石工場長
川口 清二

2. 事業所の紹介

■ 富士通株式会社明石工場

- 所在地 : 兵庫県明石市大久保町西脇64
- 開設 : 1968年8月
- 勤務者数 : 1,241名 (2020年6月現在)
- 敷地面積 : 197,473.9㎡
(甲子園球場の約5個分)

明石工場内組織

- 富士通株式会社
- 富士通エフサス株式会社
- 富士通クオリティ・ラボ株式会社
- 富士通特機コンポーネント株式会社
- 富士通ホーム & オフィスサービス株式会社

- 富士通アプリケーションズ株式会社
- 富士通エフネットサービス株式会社
- 富士通周辺機株式会社
- 富士通ファシリティーズ株式会社

(その他 グループ外 9社)

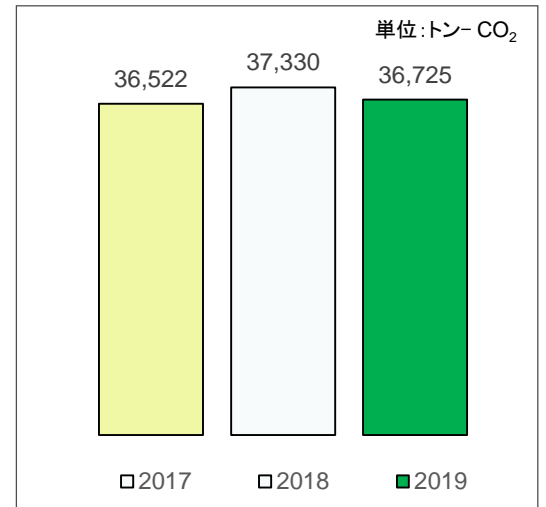
3. 環境負荷低減の取り組み

■ エネルギーCO₂排出量

■ 2019年度実績；36,725トン-CO₂

- ・ 事業構造の変化に伴う建屋の最適化運用によりメリハリのあるエネルギー使用、高負荷部門でのインフラ設備の高効率化にて、電力使用量の削減を図り、また、工場内の各社・各部門の省エネの推進、原動設備運用部門の節電施策を併せる事により、更なる削減を推進しております。
- ・ 建屋間の盛替え工事、機器更新に伴う熱損失の低減によるCO₂排出量の削減や急激な装置の立上げ回避による最大瞬間電力の抑制対策に取り組んでいます。※1 富士通グループのCO₂換算値(0.57t-CO₂/MWh)で算出

■ エネルギーCO₂排出量推移※1



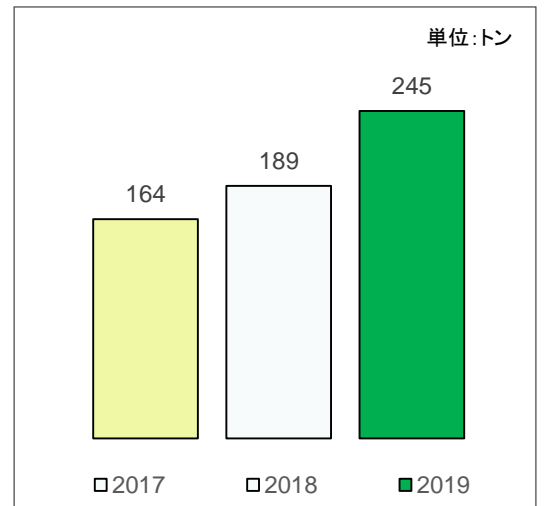
■ 総廃棄物排出量

■ 2019年度実績；245トン

工場内の事業構造の変化に伴う集約・移転の影響で、2019年度は一時的に廃棄量が増加しました。

- ・ 従業員一人ひとりの環境意識の向上を図り、分別廃棄の徹底、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進など、廃棄物の総排出量削減活動を行なっています。
- ・ 減容機にて梱包材（発泡スチロール）を加熱脱泡圧縮固化して、利用可能な再資源品として減量化を図っています。（固形量；462kg）
- ・ 社員食堂から発生する残飯や残食材は、工場内で有機肥料化して一般廃棄物の減量化を図っています。（肥料生産量；2,215kg⇒構内緑地への施肥、イベントでの配布）
- ・ 保有PCB機器の期限内処分を推進しています。

■ 廃棄物排出量推移



資源ステーション全景



生ごみ処理機

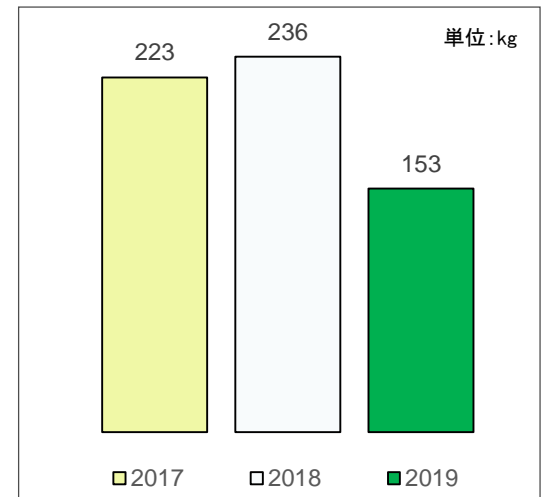


減容機



圧縮された梱包材

■ 化学物質大気排出量推移



対象物質：アセトン

■ 化学物質大気排出量

■ 2019年度実績；153kg

- ・ 工場内で使用している化学物質の中で、使用量が多いアセトンについて大気排出量の管理を行っています。毎月の廃液回収が徹底され、排出量削減を図っています。

4. 社会貢献活動

■ 清掃活動

■ 通勤路ボランティア清掃活動(クリーンアップ活動)

- ・ 従業員による工場から大久保駅までの通勤路および駅前付近の清掃活動を、就業時間後にボランティアで実施しています。2019年度は6回実施し、延べ人数181名が参加しました。(2017年度から明石市アダプトプログラムに参加) 約13.5kgのゴミ(雑ゴミ:7.2kg 空き缶:1.9kg ペットボトル:2.1kg 空き瓶:2.3kg)を回収しました。



クリーンアップ活動

■ ため池クリーンキャンペーンの参加

- ・ 江井ヶ島ため池協議会主催による谷池の清掃活動に明石工場からは5名が参加しました。“都市に残された貴重な自然と、水辺空間は地域で守ろう！”をスローガンに、ため池管理者の農家の人々と地域の方々が協働して、清掃活動を行いました。



ため池クリーンキャンペーン

■ 地域コミュニケーション

■ 富士通春まつり2019

- ・ 毎春、地域社会への貢献及び交流と従業員とその家族の慰安を兼ねて工場を開放し、各種イベントや交流会の実施、近隣商店会や企業からのご参加を受け、2019年度は、雨天の中、約2,000人の方々が来場されました。環境ブースでは、これまでに実施して好評を得たイベントをセレクトし、「わなげDE! クイズリターン!」として環境教育を実施し、多数の小学生や保護者の方に参加いただきました。また、ケーヨーデイツー様からご提供いただく花のポットと、食堂残食から作った有機肥料の配布も好評で、たくさんの方々が来工されました。



富士通春まつり

■ やまてまつり

- ・ 山手校区まちづくり協議会主催の「やまてまつり」に参加し、小学生を対象に、「Ecoバズルクイズ」を実施し、工場や近隣地域に関連する環境問題をクイズに盛り込み、環境出前授業を実施しました。今後も継続的に参加し、地域交流を深めてまいります。



やまてまつり

■ 生物多様性保全活動

■ 緑豊かな工場

- ・ 高い緑地率を確保し、建屋間にある広大な芝生、隣地間にある植栽塀、四季を彩る桜やツツジ、省エネ効果のグリーンカーテンや植栽管理による各種庭園景観等、緑あふれる工場です。



構内樹木



グリーンカーテン

■ その他の活動など

■ 環境月間行事「E~COYA活動」の実施

- ・ コツコツ実施している活動、懸案事象の改善活動、陽の目の当たらない活動、草の根活動等を募集し、縁の下の力持ちの方の日常の貢献に光を当て、記念品を進呈しました。

■ 明石市花壇コンクールへの参加

- ・ 明石市花壇コンクールにて「明石市入賞」を受賞しました。今回のテーマは「祝！明石市100周年」でした。



花壇コンクール出品作品



鯉の池

■ 鯉の池

- ・ 空調用冷却タワーの跡地を利用した人工の池を作り、鯉を放流しています。毎年、産卵し稚魚が生まれています。

5. 安心・安全な工場への取り組み(法規制の順守状況)

■ 環境保全協定値の順守状況

・大気、水質、騒音、振動、悪臭、産廃について、2019年度は、環境保全協定値の超過はございません。

■ 騒音・振動防止の取り組み

敷地境界で定期的に測定し、法令基準値を順守していることを確認しています。

2019年度、工場シャッター音について近隣の方からの要請があり、グリスアップによる摩擦音の抑制、装置の部品交換等の対策を実施し、発生音を抑制しました。

<2019年度騒音最大値>

騒音	朝(dB)	昼間(dB)	夜(dB)
環境保全協定値	60.0	65.0	50.0
測定値	54.6	57.8	44.9

■ 大気汚染防止の取り組み

ボイラー、吸収式冷凍機の排ガス測定は、年3回実施し、基準値を順守しています。また、光化学スモッグ発生時には設備を停止させ、排ガス発生を抑制しています。

<2019年度排ガス測定項目最大値>

大気	硫黄酸化物 (ppm/時)	窒素酸化物 (t/月)	ばいじん (g/Nm ³)
環境保全協定値	0.1	0.525	0.1
測定値	< 0.1	0.039	0.0010

■ 法規制に基づく行政届出

・廃掃法における行政届出での申請不備により、再届出および設備廃止を実施し、措置は全て完了しています。

6. その他の情報

- ISO14001:2015 富士通株式会社統合認証 2020年2月に継続認証されました。

富士通明石工場環境方針

■ 理念

明石工場は、瀬戸内海へ面している自然の中で、地球環境保全が人類共通の最重要課題であることを認識して、入居各社それぞれが、開発・製造・修理・保守、およびアウトソーシング事業など様々な業務を行なう複合拠点です。

すべての社員が「クリーンな事業所」また、「地域社会に貢献出来る事業所」を目指し、さらに、豊かな自然を次の世代に残すことができるよう、一人ひとりの行動により先行した取り組みを継続していきます。

当工場は、富士通グループの環境方針および環境行動計画を踏まえた、環境マネジメントシステムに基づいて、環境保全活動に取り組み、以下の行動指針の下、全社員で推進します。

■ 行動指針

- 当工場の事業活動に係る環境側面を常に認識し、環境汚染の防止を推進するとともに、ISO14001に準拠し、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
- 当工場の事業活動に係る環境関連法規、規制、協定、およびその他の要求事項を遵守します。また、環境に大きく影響を与える大気汚染・水質汚濁・騒音・振動は自主管理基準に基づく適正管理を行うとともに、持続可能な資源の利用や気候変動対策、更に生物多様性及び生態系の保護に努め、地域住民および当工場社員の安らぎをはかる緑化率を維持します。
- 環境方針の達成のために環境目的・目標を策定し、当工場および当工場内グループ会社の社員に周知させ、環境マネジメントを推進するとともに、当工場の「環境管理推進委員会」にて、状況に応じて目的・目標の見直しを行います。
- 当工場の事業活動において、環境に影響を与える次の項目を重点テーマとし、活動を推進します。
 - ・エネルギーCO₂排出量の縮減
 - ・総廃棄物量の削減および有効利用によるゼロエミッションの継続、維持
 - ・SDGs達成に向けての社会への貢献及び協働

お問い合わせ先

富士通株式会社

明石工場 総務部
〒674-8555 兵庫県明石市大久保町西脇64
TEL : 078-934-8309 FAX : 078-935-4880

発行責任者 川口 清二
編集責任者 大藤 浩一
発行年月日 2020年9月15日
記載事項対象期間 2019年4月～2020年3月

